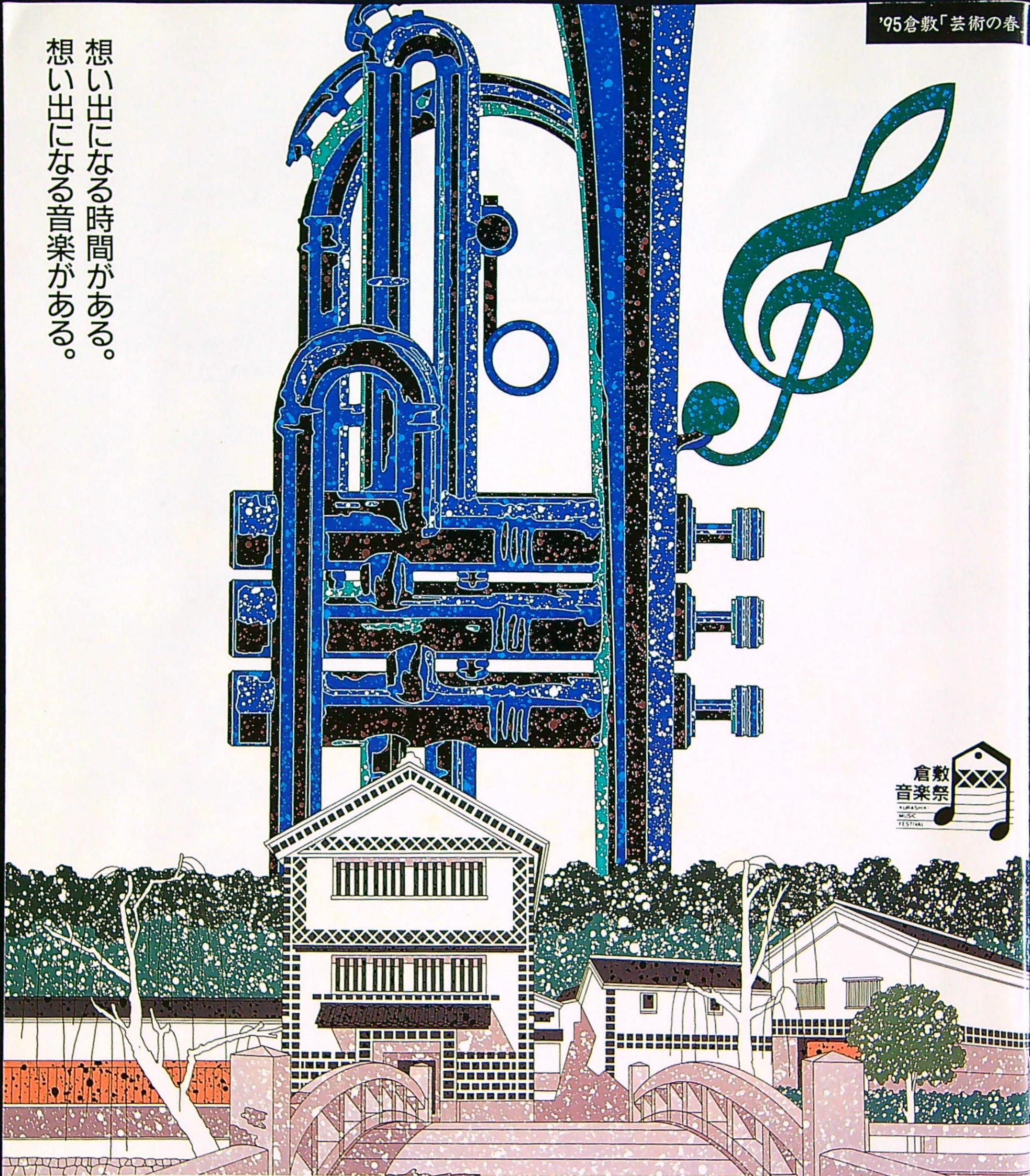


想い出になる時間がある。
想い出になる音楽がある。



倉敷
音楽祭
KURASHIKI
MUSIC
FESTIVAL

第9回 町並みといろえみのシンフォニー

倉敷音楽祭

1995年3月19日回⇒3月26日回

GUIDE BOOK
THE KURASHIKI

■主催／財倉敷市文化振興財團・倉敷市 ■共催／岡山県教育委員会・倉敷市教育委員会 ■協賛／川鉄21世紀財團・三菱自動車
■後援／文化庁・岡山県・岡山県郷土文化財団・朝日新聞社・岡山日日新聞社・共同通信社・倉敷新聞社・産経新聞社・山陽新聞社・中国新聞社・日本経済新聞社・毎日新聞社・読売新聞社
NHK岡山放送局・岡山放送・山陽放送・瀬戸内海放送・テレビせとうち・西日本放送・音楽之友社(順不同)

倉敷音楽祭、その足あと

江戸時代——。

倉敷は幕府の天領地として栄えていました。代官所が置かれ、備中国のあちこちから米や綿などさまざまな物資が集まり、倉敷は一大商業都市として大きな賑わいをみせていました。白壁となまこ壁の蔵屋敷、独特の建築様式をみせる商家、雁木の残る倉敷川。いま、倉敷の最も倉敷らしい姿として残る風景は、かつての商都が育んだひとつの文化の証。文化都市・倉敷の土台ともよべるものでした。

明治時代——。

倉敷のある実業家が一人の画家を支援し、ヨーロッパをはじめ世界各国の美術品収集にのりだしました。実業家は倉敷紡績の2代目社長であり、さまざまな育英事業や社会事業にも取り組んだことで知られる大原孫三郎。そして、画家は児島虎次郎。2人の偉業は、昭和5年の大原美術館開館という形で実を結びました。海外から多くの文献を購入したほか、学術・文化の発展に大きく貢献した孫三郎。文化が香る倉敷の町づくりは、彼がそのきっかけをもたらしたといっても過言ではありません。

そして、いま——。

大原孫三郎が築いた文化の町・倉敷の礎は、さまざまな形で枝葉を広げています。和太鼓グループ、独自のイベントを企画するギャラリー、ライブハウス、市民の演劇・合唱グループなど、民間や市民レベルでの文化・芸術活動も数多く行われています。平成4年には倉敷市文化振興財団を設立。これまで個々に活動していた音楽、演劇、美術の窓口をひとつにし、新しい市民文化の発展と創造に向けて動きはじめました。平成5年には、待望の倉敷市芸文館も完成し、倉敷の芸術の舞台はすっかり整ったわけです。

こうした流れの中で、昭和63年、第1回倉敷音楽祭が開かれました。初回から数えて過去8回。クラシック、邦楽、ワールドミュージック、ミュージカル、ポップスなど、音楽に国境はないという言葉そのままに、さまざまなメロディーが町中に響きわたりました。倉敷音楽祭ならではの定番コンサートも生まれ、多くのファンがそのサウンドを楽しみにしています。中でも、毎年、この音楽祭だけのために特別編成される祝祭管弦楽団コンサートは、世界でも例を見ないユニークなパフォーマンスといつていいでしょう。

回を追うごとに新鮮な音のメッセージを伝えてきた倉敷音楽祭。一地方の音楽祭でありながら、そのクオリティーは全国レベルに匹敵するほどです。

平成7年3月19日、第9回倉敷音楽祭が始まります。

春の声とともに、今年もまた新たな感動が一人ひとりの胸に届くことを願って—。

playback the music festival

第1回 1987年3月16~22日

新市発足20周年を記念し、“町並みとほほえみのシンフォニー”をテーマに倉敷音楽祭開幕！

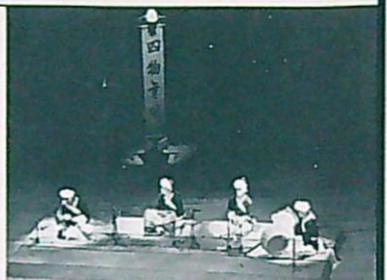


第2回 1988年3月20~27日

倉敷音楽祭祝祭管弦楽団の第1回公演が行われる。42.195時間ピアノマラソンが話題に。

第3回 1989年3月19~26日

力強いリズム、叫びにも似たサウンド。韓国のサムルノリに市民も感動。



第4回 1990年3月18~25日

ニンジン、あき缶を楽器にキッチンコンサート。音楽の世界って無限だ……。

第5回 1991年3月17~24日

好評の究極の室内楽シリーズ。期間中、5回も公演が行われたのは後にも先にもこの回だけ。



第6回 1992年3月20~29日

音楽祭初の試み、市民によるミュージカル「11ぴきのネコ」。大成功の後、追加公演も。

第7回 1993年3月20~28日

第6回に続き、2回目の加藤登紀子コンサート。改めておトキさん人気にピックリ！



第8回 1994年3月20~27日

津軽三味線、ジャズ、パンフルート。音楽祭でのミュージックジャンルはますます多彩に。

第9回 1995年3月19~26日 Coming Soon !





倉敷市長
渡邊行雄



倉敷市文化振興財団
理事長 三浦朱門



アルスくらしき友の会
会長 鴨井利郎

倉敷の春を彩る音楽の祭典「第9回倉敷音楽祭」が、倉敷美観地区を中心に、今年も3月19日～26日の8日間、華やかに開催されることになりました。この音楽祭は、各ジャンルで国内外の第一線で活躍するプロの人たちの演奏会と、前夜祭や街角コンサートに出演する市民を中心としたアマチュアの人たちの演奏会で、倉敷美観地区は春の観光シーズンとも重なり、多くの人たちで賑わいを見せます。

特に昨年11月には、倉敷市文化振興財団の顧問でもあり、「倉敷音楽祭祝祭管弦楽団」の指揮者でもあります朝比奈隆先生が、文化勲章受賞の栄に輝かれました。この受賞は、クラシック関係者では、山田耕作氏以来2人目であり、倉敷音楽祭を主催する本市はもとより、市民の皆様にとっても音楽祭の歴史を飾るにふさわしい喜ばしいできがはではなかつたでしょうか。

この音楽祭は文化都市「倉敷」を全国にアピールすると共に、ゆとりある市民生活を提供するため、昭和62年から毎年開催し、今ではクラシックファンを中心に全国に広く知れ渡る音楽イベントに成長することができました。

これにより倉敷のイメージアップにつながると共に、また倉敷市の観光行政にも大きく貢献しているものと確信いたしております。どうぞこの音楽祭を通して、ゆとりある生活を体験していただくと共に、大きな感動をもあわせて味わっていただければ幸いです。

倉敷はイタリアのフィレンツエのメジチ家のような、ブルジョアの文化愛好家が昔からいて、城下町とは一味違った町の伝統を作っていた。武士の城下町が倫理的政治的とするなら、倉敷などの市民の町は経済的であり、文化的であった。

倉敷の白壁や土蔵の町並みが近年もてはやされるようになったのは、そのような市民文化の反映の一つではあるが、倉敷は決して過去の文化の遺跡を誇る、文化の創製都市ではない。文化の強力な発信基地として、明治以後も、そして戦争後もその活動は活力に満ちていたし、日本の文化の中心の一つであり続けてきたのである。

例えばこの都市の音楽祭である。これは朝比奈氏というすぐれた指導者を得られたことは幸運であったとはいえ、そのような指導者を選びえたこと自体、この町の伝統と現在の力が、それを可能にしたのである。

今ではこの音楽祭が地元の音楽爱好者にとって、何にもまた楽しんであるだけではなく、遠く京阪神からも、そして瀬戸内海を囲む各地からも、お客様がこられるという。倉敷市民の文化の蓄積と情熱は、いよいよ強力なものになろうとしている。

東京のような大都市では、さまざまな文化的催しがあって、というより、あまりにも多様な催しがありすぎて、個々の催しの個性はややもすると、相殺されてしまう。

その点、倉敷程度の広さでは、その町並みのたたずまいとあいまって、芸術の催しが鑑賞者の心に、よくしみとれる。都市によって芸術に相応しい都市と、そうでない都市がある。そうでない都市をあげるのは憚られるが、倉敷はもっとも相応しい町であろう。

この祭りが芸術家と聴衆の両者に満足を与えるだろうことを確信している。

倉敷音楽祭も回を重ね第9回を迎えましたが、今年も倉敷市民会館や芸文館をはじめ各地域の文化センターを中心に多彩なプログラムによって開催されることになりました。

「アルスくらしき友の会」は、倉敷市文化振興財団が主催する各種の公演事業を広く市民にお知らせすると共に、市民参加による音楽ファンの増大に努めるなど、文化都市倉敷の名を内外にとどろかせ夢のある倉敷づくりの推進をはかるため、その支援母体として組織活動を続けているものであります。

幸い、倉敷音楽祭は年と共に全国的にも名声を博しながら高い評価のもとにその定着をみておりますことは、誠にご同慶に堪えません。

私たちといたしましては、第9回倉敷音楽祭が地域の協力企業や多くの会員のご理解と力強いご支援ご協力によって支えられ、盛会裡に閉幕いたしましたことを祈念いたしております。

終わりに毎回記念誌として発刊しております本ガイドブック「ザ・倉敷」を通じまして、より多くの音楽爱好者づくりの輪を広げていくことができますよう、一層のご声援を期待いたしますと挨拶をいたします。

田中 浩



若山満郎

演奏家が偉い人だからというの
で、回りがガードしすぎていた
せいだと思います。

中馬

私たち倉敷市民劇場という鑑
賞団体を作っていますが、これ
はある意味で創造団体に似てい
る。というのも、ただ観るだけ
でなく宣伝、運営、会費集めな
どすべて会員の手でやっている
からです。つまり、演劇の一翼
を担つて劇団員と一緒に演劇を
育てているという……。そのよ
うな意識が今まで会を続けられ
たことの支えにもなっていると
思います。音楽の場合も音楽が
好きな人、聴きたい人がファン
の底辺を広げていく力になつて
いくべきではないでしょうか。

創造団体だけでは観客を集め
るのは難しいですからね。

ただ、音楽の世界は幅広いんで
す。ジャンルも好みも人それぞ
れだし、いいものを聴きたくて
わざわざ外国にまで出かけて行
く人もいるくらいですか。あ
ふれるほどの音楽の中から何を

藤間美千代

田中

演奏家の姿勢にも問題があると
思います。先日、古楽器の有田
正広さんが私の高校に来られた
時、クラシックは子供になじみ
がないということもあり、演奏
の後に質問時間を作つてくださ
ったんです。有田さんは子供の
率直な意見に丁寧に応えてあげ
ているんですね。私たちから見
れば、演奏して疲れてるのだから
やめておけばいいのにと思
う。でも、これからはそうした
ことも必要になつてきているの
だと思います。

藤間

**既存の練習施設の
有効利用が
文化発展の大きな力に**

小山

私たちも行事の後には関係者を
よんど打ち上げをしますが、そ
れはただ自分たちの慰労という
感じですね。倉敷には文化振興
財団やアルスくらしき友の会も
でき、邦楽の一部としてのこれ
からの舞踊の立場を改めて考
させられました。そのためには
組織を作り、ファンを増やして
います。音楽の中でも音楽が
好きな人、聴きたい人がファン
の底辺を広げていく力になつて
いくべきではないですか。

**既存の練習施設の
有効利用が
文化発展の大きな力に**

創造団体だけでは観客を集め
るのは難しいですからね。

ただ、音楽の世界は幅広いんで
す。ジャンルも好みも人それぞ
れだし、いいものを聴きたくて
わざわざ外国にまで出かけて行
く人もいるくらいですか。あ
ふれるほどの音楽の中から何を

藤間

日本舞踊の場合、たいていは自
宅に稽古場がありますから通常
はそれで十分です。でも、群舞
など大勢での練習は広い場所が
必要です。一番借りやすいのは
公民館ですが……。

公民館は数的には結構あります
が、教育施設といふこともあります
が、使用する際にいろいろな制約が
あるようです。できれば、将来
的にも日曜日の利用なんかにつ
いて考えていただければ使用す
る側としても助かるのですが。

つまり、利用団体が多いとい
うことは、逆に倉敷には文化関係
団体が多いことと、土

中尾

曜・日曜とかの夜にできれば多
く練習したいということでした
うね。館を管理する側も以前か
う。

これからずっと続けていくこと
がたいへんですね。頑張つてく
ださい。

小山

今日、みなさんに出していただ
いたご意見は、日頃、財団でも
感じていることばかりです。来
年は倉敷音楽祭も第10回を迎
えます。これを区切りに、みなさ
んの貴重なご意見を参考に今後
より多くの人に親しんでいただき
たいと思います。本日
はお忙しい中、どうもありがとうございました。

●倉敷音楽祭市民参加公演のあゆみ

第2回 前夜祭

交響詩「瀬戸内賛歌」
合唱団246名、倉敷管弦楽団

第3回 前夜祭

「岸田智史とスキップ楽団」
倉敷市民合唱団、コールクライネ
倉敷少年少女合唱団

第6回 前夜祭

ミュージカル「11びきのネコ」
一般公募45名、倉敷管弦楽団

追加公演

ミュージカル「11びきのネコ」
一般公募45名、倉敷管弦楽団

第7回 本公演

オラトリオ「森の歌」
一般公募合唱団員320名
倉敷管弦楽団

第8回 前夜祭

ミュージカル
「アジア・太平洋の仲間たち」
一般公募47名、倉敷管弦楽団

第9回 前夜祭

オラトリオ「メサイア」
一般公募合唱団員100名
合唱連盟100名、倉敷管弦楽団

オーケストラで歌う「海」
～瀬戸のかがやき～
児島で海を歌う合唱団100名
児島少年少女合唱団
倉敷ジュニアフィルハーモニー

※街角コンサート、公開講座などは除く

よう思われます。これについて
いかがですか。

柔軟に対応していると思いま
すが、たとえば、芸文館のアイ
シアターや練習室に付属する
施設や職員数の関係で十分な対
応ができないないということであ
ります。倉敷には各地区にたくさん
の公民館があり、これを有効に
活用できるようになれば使う側
としても助かりますよ。

演劇の場合もアマチュア劇団に
とつて練習場は欠かせません
が、やはり同じような問題がで
てきます。

日本舞踊の場合、たいていは自
宅に稽古場がありますから通常
はそれで十分です。でも、群舞
など大勢での練習は広い場所が
必要です。一番借りやすいのは
公民館ですが……。

公的施設の数や対応について、
倉敷は他の地域にくらべるとま
だ恵まれている方です。場所に
よっては民間の施設を借りざる
を得ないところも多い。とり
もろい借りられるようになります
のでしょうけれど。

公的施設の数や対応について、
倉敷は他の地域にくらべるとま
だ恵まれている方です。場所に
よっては民間の施設を借りざる
を得ないところも多い。とり
もろい借りられるようになります
のでしょうけれど。

音楽、美術、演劇とさまざまな形で文化の町作りを進めてきた倉敷市。平成4年には倉敷市文化振興財団が発足、5年には倉敷市芸文館も開館し、市民に身近で価値のある、数多くの文化活動を展開している。その中でいまや定例となつた倉敷音楽祭の担う役割は大きい。

来年は第10回を迎える倉敷音楽祭。これを機に市民の文化活動と音楽祭について、財団と市民活動を直接橋渡しする「倉敷文化ソサエティ」のみなさんについて語り合つていただいた。

倉敷の文化。 そして、音楽祭の これから



小山裕章

●倉敷文化ソサエティ21	
音楽部会長	小山裕章
副会長	田中 浩
演劇・舞踊部会会長	中馬時義
副会長	藤間 美千代
美術・環境芸術部会 会長	若山満郎
司会	
倉敷市文化振興財団 主幹	中尾強(音楽担当)

倉敷市民で 作り上げる音楽祭。

もう一度、原点にかえつて

中尾 倉敷音楽祭は、わが国を代表する一流のプロと多くの市民とが

一体となって繰り広げるフェスティバルです。早いもので、この音楽祭も来年で第10回を迎えます。過去、多くの市民参加のミュージカルや大合唱を実施してまいりましたが、この記念すべき回でも市民で作るミュージカルを企画しています。音楽部門の方はもちろん、舞踊・演劇

の音楽祭も来年で第10回を迎えます。過去、多くの市民参加のミュージカルや大合唱を実施してまいりましたが、この記念すべき回でも市民で作るミュージカルを企画しています。音楽部門の方はもちろん、舞踊・演劇

若山

以前「ビリーの木」という演劇の舞台装置を頼まれたことがあります。天井から布に描いた大きな木を吊るしたりしてなかなかへんでしたが、おもしろかったです。ソサエティ内で頼まれたら素人なりに喜んでやつてくれると思いますよ。いものでなくとも、地元で、みんなで作つたんだというのがいいですね。

作る機会さえあればどんどんや

中馬

私もそんな団体が育つてくれればいいなと思います。たとえばアメリカなどには一つのホールに1劇団なり1オーケストラなり、その地域にあった専門劇団やオースケトラがあるようです。彼らはアマチュアから出発し、合併などをして大きくなり、プロになつたと聞きます。文化振興財団も市民の文化活動のバツクアップという本来の活動に

もっと時間をかけられるよう

意識改革が

これから文化を育てる

田中

なるといいですね。今はチケッ

ト売りばかりが目立つてかわい

そうですよ。(笑)

田中

第4回の音楽祭までは、私たちも参加した企画部会で市民の意見と主催者側の意向をかみ合わせた企画で進み、ある程度軌道

4

にのってきたところで財団へバトンタッチしてきました。これからもこの音楽祭を長く継続させるためには、文化ソサエティなどを通してもつとお互いに意見を交わし合うことが、より発展した音楽祭へと進める得策といえるのではないか。

小山

私もそのことは非常に感じています。東京の文化というか、東京の音楽、演劇、それをただ消費するだけの音楽祭になつてはいけないと。地味でもいいから、倉敷で手作りしたものを音楽祭の中にももう少し多く取り入れていく。そんなことが本当に倉敷の音楽祭にとって大切なことじやないかと思うんです。たとえば、倉敷をテーマにした音楽の発表の場を音楽祭の中で作つてみてはどうでしょう。いろんな分野の人々が曲、踊りなどを発表することで倉敷の人の中に何かが芽生えてくればと思うのですが。

藤間

私も舞踊の分野には日本舞踊と洋舞とがありますが、この音楽祭にぜひ舞踊も取り入れたいです。

小山

もう一つ要望をいえば、子供たちを育てるための何かを企画してほしいですね。子供はすぐ大きくなる。第1回の音楽祭の時、小学生だった子供も10年たつた今では20歳です。彼らの心に残るような、彼らをもつと引きつけるような何かを音楽祭の中に取り入れてほしいですね。

中尾

第4回の音楽祭までは、私たちも参加した企画部会で市民の意見と主催者側の意向をかみ合わせた企画で進み、ある程度軌道にのってきたところで財団へバ

トーンタッチしてきました。これからもこの音楽祭を長く継続させた企画で進み、ある程度軌道にのってきたところで財団へバ

前夜祭

P.8

3/18 市民で歌う大合唱
ヘンデル「救世主」

3/18土
19:00
倉敷市民会館大ホール
全席自由 500円

ソプラノ 芦原昌子(関西二期会)
テノール 北村敏則(フリー)
バス 大原正義(中国二期会)
合唱 倉敷音楽祭メサイア合唱団
管弦楽 倉敷管弦楽団
指揮 菊池東



岩田英憲

3/18

P.9

「海」瀬戸のかがやき

3/18土
19:00
児島文化センターホール
全席自由 500円
オーケストラ 倉敷ジュニアフィルハーモニーオーケストラ
指揮 江島幹雄
合唱 児島で「海」を歌う合唱団
児島少年少女合唱団
ゲスト バンフルート 岩田英憲
メゾ・ソプラノ 吉武まつ子
ピアノ 渡辺美和子

倉敷ジュニアフィルハーモニーオーケストラと市民参加の合唱団とのジョイントコンサート。曲目は「湖上のメロディー」「瀬戸の花嫁」ほか。

3/20

P.32

由紀さおり&安田祥子 童謡コンサート

「あの時、この歌パートIX」

3/20月

19:00
倉敷市民会館大ホール
全席指定 4,500円

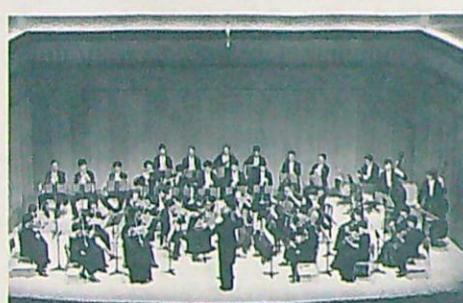
「赤ん坊」「ふるさと」をはじめとする童謡や名曲の数々。優しいメロディーに包まれて幸せなひと時を……。おかあさんや小さなお子さんはもちろん、多くの人に聞いてほしいコンサート。



第3番～第6番

3/19日
14:00
倉敷公民館ホール
全席自由 4,000円

東京バッハ・モーツアルト・オーケストラメンバー
フルートと音楽監督 有田正広



J-Sバッハが残した名曲、プランデンブルク協奏曲。古楽器演奏の第一人者・有田正広率いる東京バッハ・モーツアルト・オーケストラメンバーによるパロックの調べ。

3/19

P.28

日本音楽集団演奏会

3/19日
17:00
倉敷市芸文館
ホール
S(指定)3,500円
A(自由)2,500円



笛、三味線、琵琶、胡弓、和太鼓など日本の伝統楽器が繰り広げる新しい音楽世界。流派を超えたグループ・日本音楽集団が「新八千代物語」「第四重奏曲」などを演奏。

3/19

P.10

街角コンサート

3/19日・21(火・祝)・25(土)・26(日)

10:00～15:00

※ただし、
19日は11:00～
倉敷美観地区一帯
※屋外公演は
雨天中止



恒例のパレードでオープニングを迎えた後は、美観地区のあちこちでストリートパフォーマンス、町並みコンサートが。また、お琴とお茶の会、倉敷音楽祭写真展なども。

3/21

P.33

アグネス・チャン
おしゃべりコンサート

3/21(火・祝)

18:00
児島文化センターホール
一般3,000円
高校生以下1,000円



歌手、大学講師、そして母。いろいろな顔をもちながら常に積極的な活動を続けるアグネス。楽しいおしゃべりに世界の童謡や子守歌を交えながら、ハートフルに過ごす2時間。

3/22

P.26

新日本音楽おりひめ

3/22水

18:30
ライフガーデン倉敷ホール
全席自由 3,000円



日本の伝統楽器にシンセサイザーと打楽器をミックスし、新しい日本音楽を創造する音楽集団「おりひめ」。「竹田の子守歌」「白いプランコ」などがどんなふうに生まれ変わるのが楽しみ!

3/21

P.20

倉敷音楽祭祝祭管弦楽団コンサート

3/21(火・祝)

15:00
倉敷市民会館大ホール
全席指定
S 5,000円
A 4,000円
B 3,000円
高校生以下2,000円

指揮 朝比奈隆

倉敷音楽祭祝祭管弦楽団



恒例の祝祭管弦楽団コンサート。今年はモーツアルト「交響曲第34番ハ長調K338」、ベートーヴェン「交響曲第5番ハ長調Op.83」の他、モーツアルト「ピアノコンチェルト第21番ハ長調」を演奏予定。

行きたいコンサートのスケジュールが一目瞭然!
詳しい内容は、各ページの解説を参照して。

HOT NEWS

P.30
3/23

藍川由美が歌う ~古関裕而



3/23(木)
19:00
倉敷市芸文館ホール
全席指定 S 4,000円・A 3,000円
山田耕作、宮沢賢治など、日本人
が作曲した日本の歌をオリジナ
ルの楽譜で研究、演奏活動を続け
るソプラノ歌手藍川由美。今回は
歌曲、流行歌など数々の作品を残した古関裕而作品を特集。

P.34
3/23

中島啓江コンサート



KEIKO NAKAJIMA
ヴォリューム1.5
3/23(木)
19:00
玉島文化センター
全席指定 4,500円

オペラ、ミュージカルなどのステージ活動はもちろん、ラジオ、
テレビでも幅広く活躍する中島啓江。いよいよ、倉敷音楽祭に初
登場!

P.12
3/24

クラシックコンサート とフォーラムのつどい

3/24(金)
倉敷市芸文館
入場無料(2公演共通整理券必要)

17:00~18:30

●芸文館ロビーコンサート
倉敷音楽祭祝祭管弦楽団メンバー
倉敷市芸文館ロビー

(曲目)

ベートーヴェン
弦楽四重奏曲第2番ト長調「挨拶」op.18-2
チャイコフスキイ
弦楽六重奏曲ニ短調「フィレンツェの想い出」
ドヴォルザーク
弦楽五重奏曲第2番ト長調op.77
19:00~21:00

●クラシックフォーラム(公開討論会)

「倉敷音楽祭にみる日本の音楽事情」

パネラー

岩崎洸(チェリスト・イリノイ州立大学教授)

久保陽子(ヴァイオリニスト)

祝祭管弦楽団オーケストラディレクター)

数住岸子(ヴァイオリニスト・響ホール音楽監督)

寺西春雄(桐朋学園大学名誉教授)

原田幸一郎(ヴァイオリニスト)

祝祭管弦楽団オーケストラコンサートマスター)

宮澤敏夫(社団法人 日本演奏連盟)

コーディネーター

栗飯原真(産経新聞社編集委員)

P.25
3/25

SPレコード コンサート



第1回 音楽・世界の旅

3/25(土)

15:00

倉敷市芸文館アイシアター

全席自由 1,000円

解説 寺西春雄

CD全盛のいまだからこそ貴重な音色のSPレコード。倉敷公民館音
楽図書館のコレクションの中からセレクトした名盤を、わかりや
すい解説を交えながら楽しむ。

今年
から

「倉敷祝祭管弦楽団関連3公演
セット券」発売!

Sセット 8,000円

Aセット 7,000円

※祝祭管弦楽団コンサート・究極の室内楽シリーズ
PART.1・PART.2の3公演

倉敷市文化振興財団チケットセンターのみの限定販売。

詳しくは086-434-0010へ。

チケットは
ここで!!

●倉敷

コア・トミヤマ 086-422-1549
ヤマハ・ミュージックストア太田洋行倉敷店
086-422-7331
天満屋倉敷店 086-426-2123
三越レディスクラブ 086-423-3122
インディスク 086-422-1457

●水島

タッカーワークス 086-444-8523
水島ゼネラルサービス 086-447-4595

●児島

児島文化センター 086-473-1250

●玉島

新倉敷ショッピングデパートバオ 086-525-5833
玉島文化センター 086-525-2611

●岡山

ぎんざや 086-222-3244
岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
天満屋岡山店 086-231-7200
岡山高島屋 086-232-1111
岡山県音楽文化協会 086-224-6066

●玉野

関西楽器 0863-21-3076

●津山

吉田楽器 0868-23-4110

●福山

スガナミ楽器 0849-23-6150
天満屋福山店 0849-27-2111

●高松

ヤマハ高松店 0878-22-3068



※全国JTB窓口・チケットぴあ・JR西日本岡山支社内みどりの窓口・TIS旅行センターでも販売
ただし、JRみどりの窓口とTIS旅行センターは下記のもののみの限定販売

●日本音楽集団演奏会

●由紀さおり&安田祥子童謡コンサート

●倉敷音楽祭祝祭管弦楽団コンサート

●藍川由美「古関裕而を歌う」

●究極の室内楽シリーズPART.1・PART.2

●KATSUMIコンサート

P.35
3/25

KATSUMI コンサート



3/25(土)

18:30

倉敷市民会館大ホール
全席指定 4,500円

CM曲のヒットはもちろん、
最近はテレビドラマ出演で
も活躍中のKATSUMI。ボッ
ブでメロディアスなコンサ
ートに乞うご期待!

P.14
3/25

●PART.1 ピアノと管楽器のためのタベ

3/25(土)

15:00

倉敷市芸文館ホール
全席自由 一般3,000円・高校生以下1,000円

(曲目)

ブーランク ピアノと管楽器のための六重奏曲
J.シュトラウス2世 皇帝円舞曲 op.437
シューベルト 八重奏曲ヘ長調 op.166 D.803

P.16
3/26

PART.2 弦楽合奏のセレナード

3/26(日)

15:00

倉敷市芸文館ホール
全席自由 一般3,000円・高校生以下1,000円

(曲目)

レスピーギ
リュートのための古い舞曲(古代舞曲)とアリア 第3組曲
チャイコフスキイ
弦楽合奏のセレナード ハ長調op.48
R.シュトラウス
23の独奏楽器のためのメタモルフォーゼン

Profile

岩田英憲(パンフルート)

国立音楽大学、ウィーン市立音楽院・ウィーン国立音楽大学卒業。1971~1977年、ウィーン郊外バーデン市立歌劇場オーケストラ1番フルート奏者として活躍。滞在中にナイ(パンの笛)の音に出会う。1980年、ルーマニア政府の招きで留学。帰国後は日本初のパンフルート奏者として活躍。

吉武まつ子(メゾ・ソプラノ)

東京芸術大学卒業。藤井京子、中沢桂、岡部多喜子、伊藤恒行、畠中更予、各氏に師事。1989年ハンガリー合唱団とジョイント。ヨーロッパ、メキシコ、カナダ、ソウルにて演奏を行い高い評価を得る。子供ミュージカル「白雪姫」「青い鳥」を手がけるなどジャンルを越えたユニークな活動が注目を集めている。

渡辺美和子(ピアノ)

国立音楽大学卒業。二期会オペラ・コレベティ修了。卒業と同時にグループ(Uno)を結成。「能あるネコは爪をとぐ」など、歌と舞踊とピアノによる舞台創りを行う。1994年独ハシメルベルク・ムジカ・アカデミー参加。

倉敷ジュニアフィルハーモニー
オーケストラ

「倉敷ジュニア弦楽合奏団」を経て、1984年「倉敷ジュニアフィルハーモニー オーケストラ」を結成。毎年、夏の定期演奏会や各地の演奏会に出演。1988年には日中親善演奏旅行を行い、中国北京中央音楽学院学生との合同演奏曲・ドヴォルザーク「新世界」交響曲を、第8回倉敷音楽祭ではソプラノの歌手・横山恵子と共に演し、大成功を収めた。

児島少年少女合唱団

児島地区の小・中・高生で構成され、現在、団員は40名。歌を通じての地域文化の交流を目標に、毎年2月に行う定期演奏会はじめ、岡山県少年少女合唱連盟県大会への出場、クリスマスコンサート、老人ホームへの慰問演奏など、地域行事に積極的に参加している。

柚木爽一郎(合唱指揮)

倉敷市玉島出身在住。国立音楽大学作曲科卒業。浅原茂子、菱川欣三郎、増田宏三、高田三郎、諸氏に師事。主な作品は、「沙漠(詩/高村光太郎)」「雨ですこっそりふってます(詩/サトウ・ハチロー)」、合唱曲集「吉備少年少女の詩」など数多い。現在、岡山県少年少女合唱連盟副理事長などとして活躍。

DATA CHECK

- 3月18日(土)
- 開演 19:00
- 会場 児島文化センターホール
- チケット 全席自由 500円

「海」～瀬戸のかがやき～

[ゲスト]



パンフルート 岩田英憲



メゾ・ソプラノ 吉武まつ子



ピアノ 渡辺美和子

瀬戸内海をすぐ近くにひかえた倉敷市児島では、前夜祭で楽しく親しみのある海の歌を歌おうと、「児島で『海』を歌う合唱団」を結成。オーディションや年齢制限など一切なし。とにかく楽しく歌いたいという人たちが思い思いに集まった。総勢約300人が繰り広げるほのぼのステージ。ゲストにパンフルート奏者の岩田英憲さんと、メゾ・ソプラノの吉武まつ子さん、ピアノの渡辺美和子さんを迎えて、美しい音色と歌声もあわせて楽しめる。児島ならではの海の公演に乞うご期待!

[曲目]

第一部

●瀬戸のかがやき

- ひよっこりひょうたん島
潮騒のメロディー
海の詩
海は恋してる
海の底から
瀬戸の花嫁
歌よ
未知という名の船に乗り



指揮 江島幹雄
合唱指揮 柚木爽一郎
山口智鶴

●にほんの海

- | | |
|--------|-------|
| 浜辺の歌 | 城ヶ島の雨 |
| 九十九里浜 | 宵待草 |
| 浜千鳥 | ほか |
| さくら貝の歌 | |



メゾ・ソプラノ 吉武まつ子
ピアノ 渡辺美和子
児島少年少女合唱団(約50名)
児島で「海」を歌う合唱団(約130名)
倉敷ジュニアフィル・リーダーオーケストラ

第二部

●世界音楽紀行

- 80日間世界一周“Around the World”
早春賦(日本)
深い河(アメリカ)
コンドルは飛んで行く(ペルー)
アニー・ローリー(スコットランド)
フニクリ・フニクラ(イタリア)
絲綢之路“シルクロード”(中国)
朧月夜(日本)
パン・フルート 岩田英憲
指揮 江島幹雄
倉敷ジュニアフィルハーモニー オーケストラ(約100名)
倉敷ジュニアフィル・リーダーオーケストラ

●海～メドレー～

- | | |
|----------|--------|
| うみ | われは海の子 |
| ツッピンとびうお | うみ |
| 海 | |
| みかんの花咲く丘 | |



パンフルート 岩田英憲
メゾ・ソプラノ 吉武まつ子
指揮 江島幹雄
児島少年少女合唱団
児島で「海」を歌う合唱団
倉敷ジュニアフィルハーモニー オーケストラ
倉敷ジュニアフィル・リーダーオーケストラ

メサイア

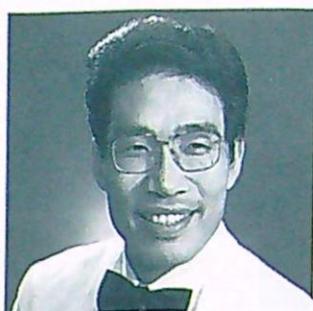
市民で歌う大合唱 ヘンデル「救世主」



ソプラノ 芦原昌子



テノール 北村敏則



バス 大原正義

Profile

芦原昌子(ソプラノ)

神戸女学院大学音楽学部声楽科卒業。同大学研究科終了。福沢アクリヴィ、畠崎み子、下里智恵子、各氏に師事。第11回日伊コンクール金賞受賞。オペラデビューは関西二期会公演「るつぼ」(日本初演)の主役アビゲイル。以後、数々の場で活躍。特に、1985年の喜歌劇「メリ・ウイドウ」は高い評価を得ている。「第九」のソリストをはじめ、各種コンサート活動もさかんで、皇太子ご成婚記念公演でバッハの「結婚カンタータ」を歌い、日本初演のコッコネンのレクイエムでは、ソリストを務める。関西二期会会員、神戸音楽家協会会員。

北村敏則(テノール)

京都市立芸術大学声楽専修卒業。同大学院修了。ウィーン留学。音楽学部賞、大学院賞を受賞。1988年、第2回J.S.G.日本国際歌曲コンクール第1位。聴衆審査特別賞受賞。1990年第6回ボルツァーノ歌曲コンクール第1位。アダ・ヴェルバ賞受賞。1994年、国際音楽文化交流によるドイツ演奏旅行に参加。CD「モーツアルトの世界」発売。E・ヴェルバ、K・エクヴィルツ、发声をA.ヴァルダー女史、各氏に師事。ウィーン、ヴァイトホーフ、ボルツァーノなど各地でリサイタルを開催。佐々木成子、藏田裕行、各氏に師事。日本シユーベルト協会会員、京都市立芸術大学非常勤講師。

大原正義(バス)

国立音楽大学声楽科卒業。益田遙、井上貞一諸氏に師事。ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、ベートーヴェン「第九」のソリスト。さらに「フィガロの結婚」のフィガロなど、数多くのオペラに出演。深みのあるバスバリトンであるが、クラシック、ポピュラー、演歌、童謡、声明、語りなど幅広いレパートリーの持ち主でもある。中国二期会理事長、岡山音楽家協会会員、中国短期大学フラウエンコール指揮者、岡山大学男声合唱団コーラロータスヴォイストレーナー、中国短期大学教授、山陽女子高等学校音楽科非常勤講師。

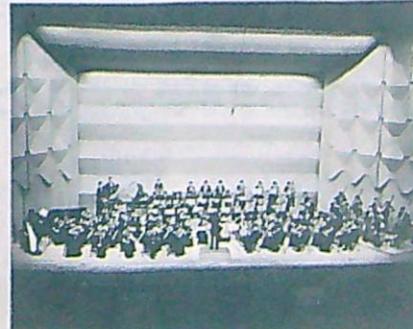


菊池 東(指揮)

倉敷市玉島に生まれる。広島大学在学中、同大学室内合奏団の指揮者、広島交響楽団員として活躍。卒業後、モーツアルト室内管弦楽団などのコンサートマスターを経験。昭和49年、仲間と倉敷室内管弦楽団(現倉敷管弦楽団)を創設し、同楽団の常任指揮者として倉敷を中心に演奏会を開催。ヴァイオリン奏者としてリサイタルのほか倉敷音楽協会などの演奏会で、ソロ・室内楽の演奏活動も続けている。

倉敷管弦楽団

「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に、昭和49年設立。パロックから現代曲までの幅広い演奏活動で、昭和57年に岡山県文化功労賞、昭和60年には倉敷文化連盟賞を受賞している。創立10周年記念の400名からなる第九演奏会、15周年記念の「三枝成彰with倉敷管弦楽団スーパードリーム・ジョイントコンサート」など、意欲的に活動。将来を大いに期待されている。倉敷音楽祭では、瀬戸大橋開通を記念して小六禮次郎作曲の交響詩「瀬戸内賛歌」の発表、ミュージカル「IIびきのネコ」、市民による合唱団430名からなる、ショスタコーヴィッチのオラトリオ「森の歌」などで大成功をおさめている。



DATACHECK

- 3月18日(土)
- 開演 19:00
- 会場 倉敷市民会館大ホール
- チケット 全席自由 500円

三部構成によりキリストの降誕、受難、復活を描いたヘンデルの「救世主」(メサイア)。古くから名曲として多くの人々に歌われ、熱狂的に大衆に聴かれている。聖書に出てくる話を題材に、独唱、合唱、語り、器楽などを織りませながら進行する、動作なしの音楽劇。全53曲の中でも、44曲目のハーレルヤ・コラスは、壮大で華やかな合唱曲。「ハーレルヤ」とは、ヘブライ語で「エホバをほめよ」の意味。「ハーレルヤ」のフレーズごとに高揚していき、力強く神への賛美を歌い、ひときわ大きなヤマ場となる。

1743年のロンドン公演で、国王ジョージ二世がハーレルヤ・コラスの場面で感動のあまり御起立になったという話は有名で、現在でもこの部分では全員が起立して聴くという習慣がある。

そのハーレルヤを市民たちで作った倉敷音楽祭メサイア合唱団とともに高々と歌い上げる。倉敷音楽祭の前夜祭にふさわしい感動のひとときだ。

[曲目]

救世主～ヘンデルによるオラトリオ～

第一部 予言・降誕

No.1	序曲	
No.2	宣叙調(テノール)	「やすし、わがたみ なぐさめありて」と
No.3	詠嘆調(テノール)	もろもろの谷々は高くあげられ
No.4	合唱	「主エホバのご榮光はあらわれいでて」
No.12	合唱	世に御子をばたもう、聖子はあれましゅ
No.13	田園交響曲	
No.14	宣叙調(ソプラノ)	この地に野宿して夜羊の群れを
		視よ主のつかい彼等にあらわれ
No.15	宣叙調(ソプラノ)	御使いかたり言う
No.16	宣叙調(ソプラノ)	忽ち千万の天使等
No.17	合唱	「ご榮光は高き主にあれや」
No.18	詠嘆調(ソプラノ)	いざ喜べさけべ、シオンの女喜べ
No.21	合唱	主のくびきは いとも易く 荷は軽し

第二部 受苦・復活

No.22	合唱	視よ 神の子羊
No.27	宣叙調(テノール)	凡て彼を見るものはあざ笑いて
No.28	合唱	彼主エホバをよりたのみて
No.40	詠嘆調(バス)	如何なればもろもろの国民等はさわぎたて
No.41	合唱	「われら戒をばこぼちてその縛をすてん」と
No.42	宣叙調(テノール)	主に座するものかれらを嘲り笑いたまわん
No.43	詠嘆調(テノール)	主エホバはくろがねの杖もて彼等をうちて
No.44	合唱	ハーレルヤ、全能の主すべてまえり

第三部 永世

No.45	詠嘆調(ソプラノ)	主はとわに生き給う
No.47	宣叙調(バス)	みよ、われ奥義をしめさん
No.48	詠嘆調(バス)	ラッパ鳴らん 主の死せるは朽ちぬものとかわらん
No.53	合唱	世の罪を負いてほぶられたる子羊に
		アーメン

[出演者]

- ソプラノ 芦原昌子(関西二期会)
- テノール 北村敏則(フリー)
- バス 大原正義(中国二期会)
- 指挥 菊池 東(倉敷管弦楽団常任指揮者)
- 企画・運営 メサイア合唱団実行委員会
- 協力・指導 倉敷市合唱連盟・倉敷文化ソサエティ21

KAWATETSU



豊かさ、モノつくりで始まる。

Make Up

“鉄”をベースに…
豊かさを彩どるモノづくり。

少しずつ、そして時には大きく。今、確実に押し寄せてきている変化の波。
だからこそ、新しい、さらに豊かな社会に向かって、
“モノづくり”的役割を考えていきたい。
毎日の生活を豊かにし、様々な産業と深くかかわってきた鉄。
そんな鉄の可能性を広げ、
さらにはエンジニアリング、化学、エレクトロニクスへ……
川崎製鉄は、鉄をベースに、豊かさを彩どるモノづくりを、考えつづけていきます。

まっすぐ人の心に向かって

川崎製鉄

〒712 倉敷市水島川崎通1丁目

- ・鉄鋼製品、LSI、新素材各種および化学製品各種の製造・販売。
- ・電子機器、情報・通信、総合エンジニアリング事業など。